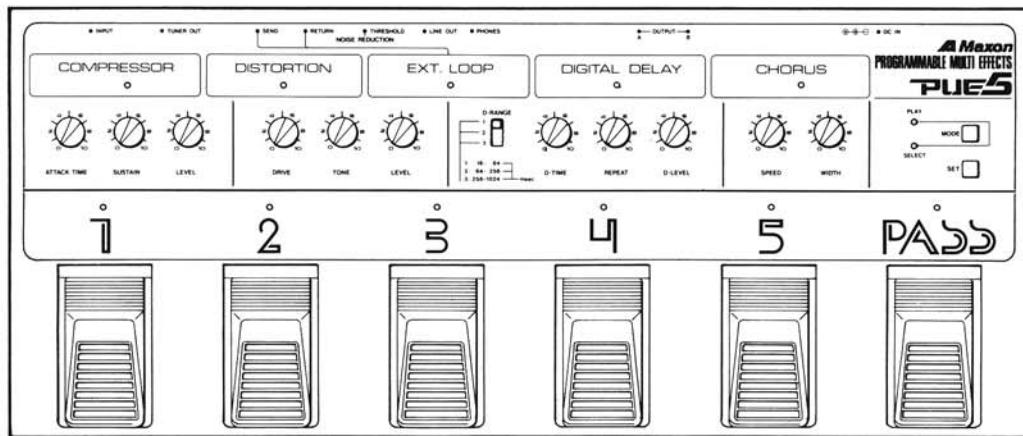


PROGRAMMABLE MULTI EFFECTS

PUE5



取扱説明書

はじめに

このたびは、マクソン・プログラマブル・マルチ・エフェクツ PUE5をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

PUE5はサウンドメイクに欠かせない5種類のベーシックなエフェクツ（コンプレッサー、ディストーション、コーラス、ディレイ、ノイズリダクション）を内蔵し、それぞれのON/OFFを5パターン記憶させ、フットペダルによってON/OFFのパターンを瞬時に呼び出せる、ライブ志向の画期的なマルチエフェクターです。

ケーブルを多用する際のトラブルや接続の煩わしさを追放し、気軽に多彩なサウンドメイキングが楽しめます。またパススイッチにより瞬時にノーマル音が呼び出せエフェクト音との比較が容易な上、エフェクトループに手持ちのエフェクターを組み入れ、さらにサウンドパリエーションを広げること可能です。

1台でプラクティス、レコーディング、ライブ全てに対応し、セッティングもイージー&スピーディー。サウンドメイクを一段と面白くするスーパーユニットです。

ご使用になる前に PUE5の性能を充分に発揮させ、正しくお使いいただくために、この取り扱い説明書をお読みください。また、お読みになった後は保証書と一緒に大切に保管してください。

主な特長

- ◆ 5種類のベーシック・エフェクツを内蔵したオールインワン・タイプです。持ち運びに便利な上、各エフェクツ間のケーブルによる接続が不要です。
- ◆ 付属のACアダプター電源により、長時間の使用でも常に安定した電力を供給できます。
- ◆ 内蔵している各エフェクツのON/OFFを5パターン記憶(プログラム)させ、フットペダルで瞬時に呼び出すことが可能です。
- ◆ エフェクトループに手持ちのエフェクターを接続して、プログラムに組み入れON/OFFをコントロールできます。
- ◆ パススイッチにより瞬時にノーマル音を選択できるため、サウンドメイクやサウンドトラブル時に有効です。
- ◆ プログラムナンバーとエフェクツON/OFFを豊富なインジケーター群により別々に表示できるため、暗いステージ上でも本機の動作状態や、プログラムの内容が一目で確認できます。
- ◆ ギターアンプシミュレーター付ラインアウトの使用により、PAへのライン送りやMTRを使用してのレコーディング時に、ギターアンプ使用時と同等の特性が得られます。
- ◆ 夜間練習や楽屋でのトレーニング時、ギターアンプシミュレーター付フォーンアウトの使用により、ギターアンプと同等の音質で、ヘッドフォーンによるモニターが可能です。
- ◆ ノイズリダクション内蔵により、ハードディストーション・セッティングやコンプレッサー併用時でもノイズが気になりません。
- ◆ チューナーアウトにギターチューナーを接続すれば、本機のセッティングとは無関係に、演奏中いつでもチューニングが行えます。

ご使用前に

〔設置場所について〕

次のような場所でのご使用は、誤動作や故障の原因となりますのでお避けください。

○振動の多い場所 ○ラジオ、テレビ、蛍光灯、等のすぐそば ○直射日光の当たる場所 ○高温、多湿の場所
○砂やホコリの多い場所

※締め切った自動車の中なども、高温になり内部に悪影響をおよぼす恐れがありますのでご注意ください。

〔電源について〕

本機の使用には必ず付属のACアダプター(Maxon 10V 300mA)をご使用ください。他のACアダプターをお使いになりますと、誤動作や故障の原因となるばかりでなく、アダプター本体が発熱して危険です。また、長時間ご使用にならない時は、安全のためACアダプターをコンセントから抜いておいてください。

付属のACアダプターは国内(AC100V 50/60Hz)専用で、海外ではご使用になれません。海外でご使用になる場合は下記の機関にご相談ください。

〔接続について〕

接続はアンプやスピーカー保護のため、本機や接続する機器の電源を全てOFFにするか、ボリュームを0にしてから行ってください。

〔お手入れについて〕

お手入れは柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン、シンナー等の溶剤を使用しますと、外装が溶けたり、塗装がはげる恐れがあります。

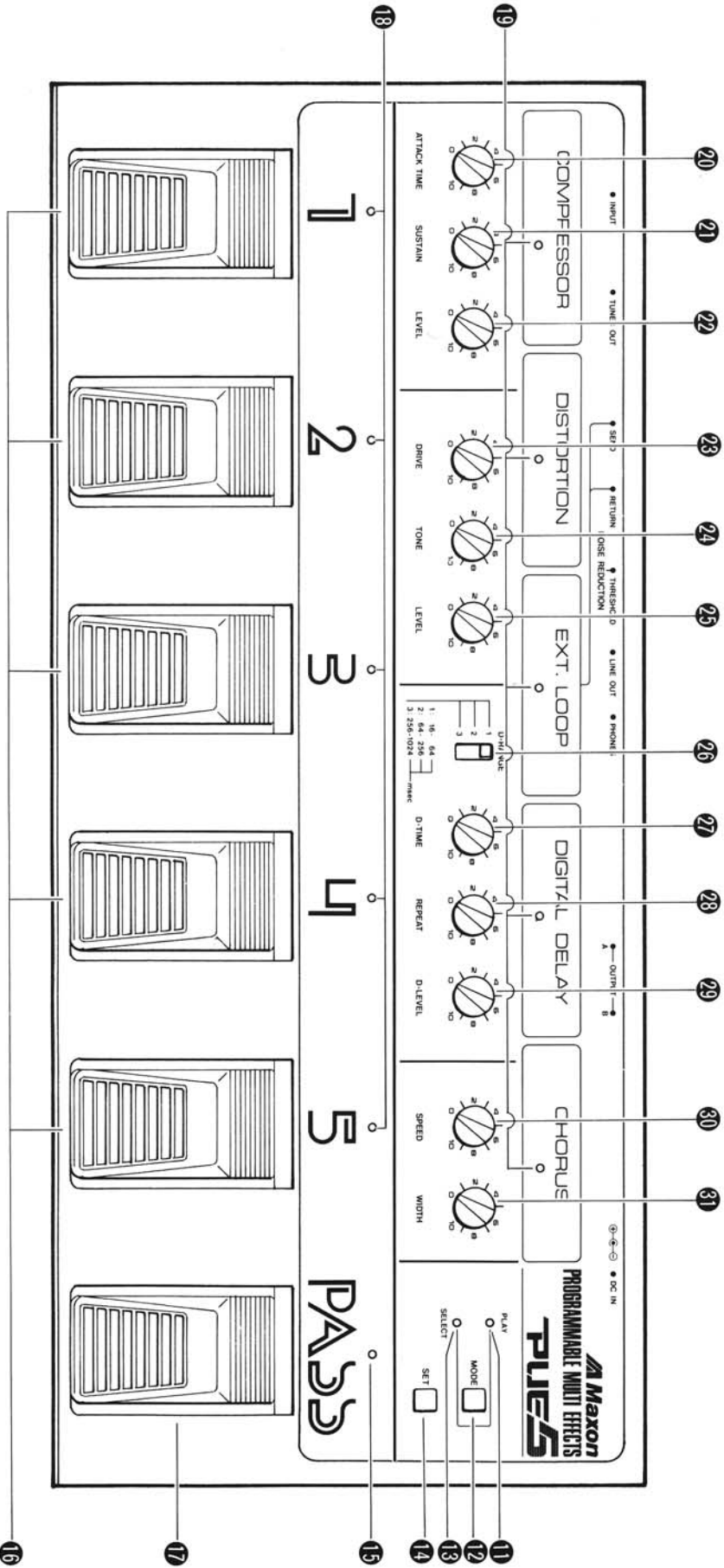
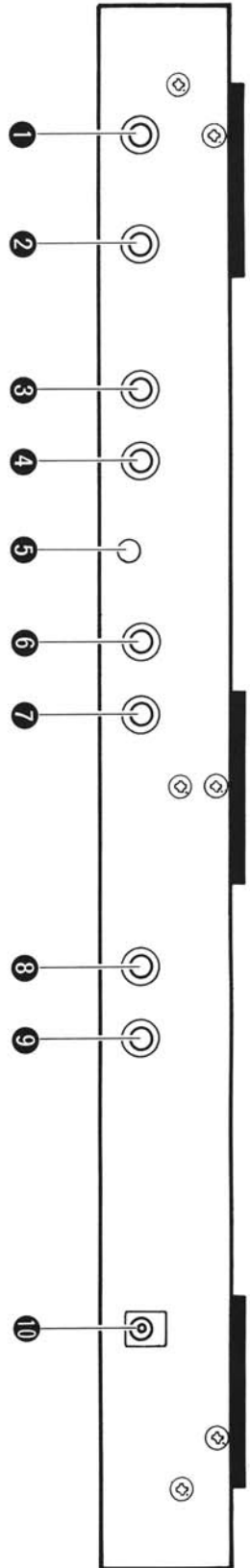
〔保証、アフターサービスについて〕

製品に添付されている保証書には、販売店の捺印が必要です。所定事項をご確認の上、大切に保管してください。

お買い上げ日より一年間は保証期間となり、保証書の記載事項の範囲内で当社アフター機関が無償にて修理、調整をさせていただきます。修理依頼はお買い上げの販売店、又は下記サービス部宛にご用命下さい。

目次

ご使用前に.....	3
各部の名称と働き.....	4
接続例.....	9
操作方法.....	10
セッティング例.....	13
主な規格.....	15



各部の名称と働き

背面 (リア・パネル)

① INPUT (インプット・ジャック)

エレキギター・ギター、エレキベース・ベース、キーボード等の電子楽器を接続します。

② TUNER OUT (チューナー・アウト・ジャック)

楽器用のチューニング・メーターを接続します。本体のセッティングとは無関係にいつでもチューニングが行えます。

③ SEND (セント・ジャック)

お手持ちのエフェクターをPUE5と同時に使用する際に、エフェクターを接続するジャックです。外部エフェクターのインプット・ジャックに接続します。

④ RETURN (リターン・ジャック)

③ SENDに接続したエフェクターのアウト・プット・ジャックからの出力を接続します。

⑤ THRESHOLD (スレッショルド調節つまみ)

内蔵ノイズ・リダクションの効き方を調節します。つまみに向かって右いっぱいではノイズ・リダクションが働かなくなり、左へ回すほど効きが強くなり、わずかなノイズにも反応します。左へ回しすぎると高音域が劣化しますので、極度にノイズの多いセッティングの時以外はつまみを中央付近にセットしてください。

⑥ LINE OUT (ライン・アウト・ジャック)

PAミキサー、レコーディング・ミキサー、マルチトラック・レコーダー等へ信号を送るジャックです。ギター・アンプ・シミュレーター内蔵により、ギターアンプ使用時と同等の音質が得られます。

⑦ PHONES (ヘッド・フォン・ジャック)

ヘッド・フォンを接続します。ギター・アンプ・シミュレーター内蔵により、ギター・アンプ使用時と同等の音質が得られます。＊必ずステレオ・ヘッドホーンを使用してください。

⑧ ⑨ OUTPUT A,B (アウト・プット・ジャック)

ギター・アンプに信号を送るジャックです。ギター・アンプのインプット・ジャックと接続します。通常ギター・アンプを1台使用する場合は、アウトプット A⑧を使用します。ギター・アンプを2台使用してステレオ効果を得る場合は、アウトプットB⑨にもう1台のアンプを接続します。この時アウトプットBからはアウトプットAとは逆位相の反転信号が出力されます。

⑩ DC IN (DCイン・ジャック)

付属のACアダプター (マクソン・10V、300mA) を接続します。ACアダプターが接続されると本体に電源が入り、操作可能となります。誤って別のACアダプターをご使用になりますと、本体の誤動作やアダプター発熱の原因となりますので、必ず付属のACアダプターを使用してください。

正面 (メイン・パネル)

⑪ PLAY (プレイ・モード・インジケータ)

モード・キー⑫でプレイモードを選択すると点灯し、動作モードがプレイ・モードであることを表示します。

⑫ MODE (モード・キー)

記憶させた内蔵エフェクツのON/OFFパターンを呼び出すプレイモードと、エフェクツのON/OFFパターンを記憶させるセレクトモードとを切り替えるスイッチです。キーを押すたびに、プレイモードとセレクトモードが反転します。

⑬ SELECT (セレクト・モード・インジケータ)

モード・キー⑫でセレクトモードを選択すると点灯し、動作モードがセレクト・モードであることを表示します。

⑭ SET (セット・キー)

エフェクツのON/OFFパターンを記憶させ、そのパターン(プログラム)をプログラムナンバー(1~5)のどれかに割り当てる場合に使用します。キーを押すとプログラム・インジケータ⑯(1~5)が全て点滅し、割り当て作業のスタンバイ状態となります。

⑮ プログラム・ペダル

(セレクト・モード内での使用法) ※モード・スイッチ⑫でセレクト・モードを選択してください。

各内蔵エフェクツのON/OFFを個別にコントロールします。押すたびにONとOFFが反転します。各ペダルとエフェクツの対応は次の通りです。

ペダル 1 ⇒ COMPRESSOR ペダル 2 ⇒ DISTORTION ペダル 3 ⇒ EXT LOOP
ペダル 4 ⇒ DIGITAL DELAY ペダル 5 ⇒ CHORUS

(プレイ・モード内での使用法) ※モード・スイッチ⑫でプレイ・モードを選択してください。

記憶(プリセット)させたON/OFFパターン(プログラム)を呼び出す時に使用します。ペダルを踏むとプログラム・インジケータ⑯が点灯し、対応する番号のプログラムが瞬時に呼び出せます。

⑰ パスペダル ⑱ パス・インジケータ

記憶(プリセット)させた内容とは無関係に、全てのエフェクツをパスし、ノーマル音を出力させます。押すたびにノーマル音とエフェクト音が反転し、ノーマル時にパス・インジケータ⑱が点灯し、エフェクト時に消灯します。

⑯ プログラム・インジケータ

各番号に対応したプログラム・ペダルを踏むとインジケータが点灯し、記憶(プリセット)させた1~5までのパターン(プログラム)の何番が呼び出されているかを表示します。

⑲ オン・オフ・インジケータ

各内蔵エフェクツ及び外部ループのON/OFF状態を示しますエフェクト・オンで点灯し、エフェクト・オフで消灯します。

エフェクツ・コントロール・ツマミ 名称と働き

★**COMPRESSOR**……強い音を弱め、弱い音を強めるのでピッキング・アタックのバラツキがなくなり、音が伸びます。クリーン・サウンドでのコード・カッティングや原音を持続させたい時に効果的です。

⑳ ATTACK TIME (アタック・タイム)

ピッキングをした瞬間の、音の立ち上がり(アタック)をコントロールします。右いっぱいではアタックがはっきり表現され、左に回すほどアタックが抑えられピッキングの瞬間の音がなめらかになります。

㉑ SUSTAIN (サスティーン)

発音(ピッキング)してから音が減衰するまでの時間(サスティーン)をコントロールします。右へ回すほど音が伸びます。

㉒ LEVEL (レベル)

エフェクト音の音量をコントロールします。右に回すほど音量が増します。通常はエフェクト音とノーマル音が同じ音量になるようにセットします。

★**DISTORTION**……原音を歪ませ、ロックやポップスに代表されるオーバードライブ・サウンドやディストーション・サウンドをつくります。

㉓ DRIVE (ドライブ)

原音の歪みをの強さをコントロールします。右に回すほど歪み量と低域が増しハードなディストーション・サウンドになり、左に回すほど歪みが弱まりソフトなオーバードライブ・サウンドになります。

㉔ TONE (トーン)

エフェクト音の音質をコントロールします。右に回すほど中、低域がブーストされ、タイトでパワー感のあるサウンドになり、左に回すほど中、低域が減少し、ソリッドで抜けの良いサウンドになります。

㉕ LEVEL (レベル)

エフェクト音の音量をコントロールします。右に回すほど音量が増し、左いっぱいでは音量が0になります。

★**DIGITAL DELAY**……原音に原音より遅れた音(ディレイ音)を加え、山びこ効果によりサウンドに厚みと拡がりを与えます。

㉖ D-RANGE (ディレイ・レンジ)

原音に対し、遅れた音(ディレイ音)が発するまでの時間(ディレイ・タイム=最短16msec~最長1024msec)を3段階に設定します。

ポジション1 =16msec~64msec

ポジション2 =64msec~256msec

ポジション3 =256msec~1024msec

㉗ D-TIME (ディレイ・タイム)

㉖D-RANGEで設定したポジション内で、ディレイ・タイムの最短から最長までをコントロールします。右に回すほどディレイ音が発するまでの時間が長くなります。

⑳ REPEAT (リピート)

ディレイ音の繰り返し量をコントロールします。右に回すほど繰り返しの回数が増し、ディレイ音は繰り返すごとに小さくなって行きます。左いっぱいではディレイ音は一回だけとなります。

㉑ D-LEVEL (ディレイ・レベル)

ディレイ音の音量をコントロールします。右に回すほど音量が増し、右いっぱいでは原音と同じレベルに、左いっぱいでは0となります。

★CHORUS……………原音に原音よりわずかに遅れたモジュレーションサウンドを加え、サウンドに立体感や奥行きを与えます。

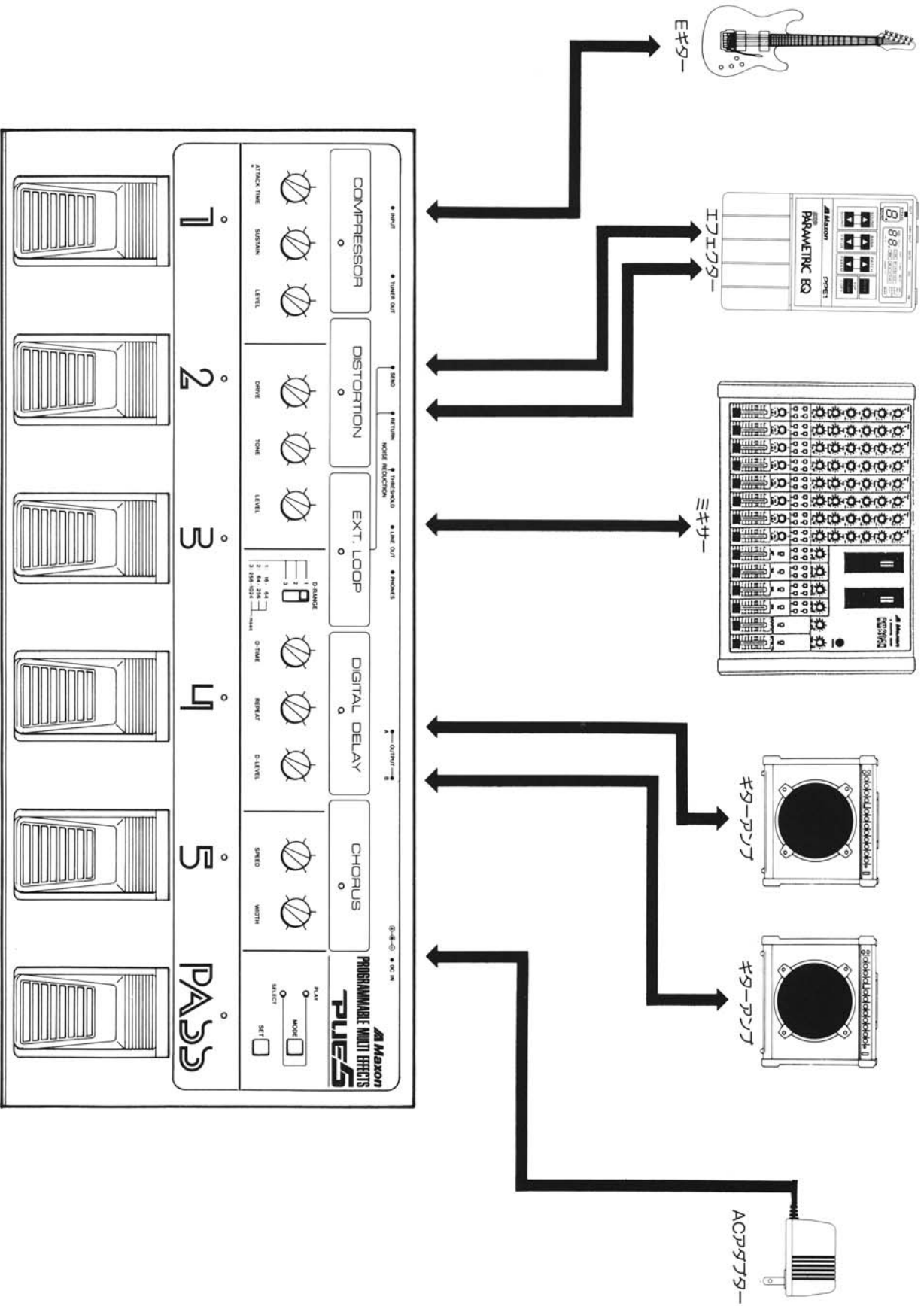
㉒ SPEED (スピード)

モジュレーションのスピードをコントロールします。右に回すほどウネリが連続的になり、音に厚みが出てコーラス効果が増します。回し過ぎると原音とは別の感じの音色になりますのでご注意ください。

㉓ WIDTH (ウィドス)

モジュレーションの強さをコントロールします。右に回すほどウネリが強くなり、コーラス効果が増します。回し過ぎにより、透明感を損なわないようご注意ください。

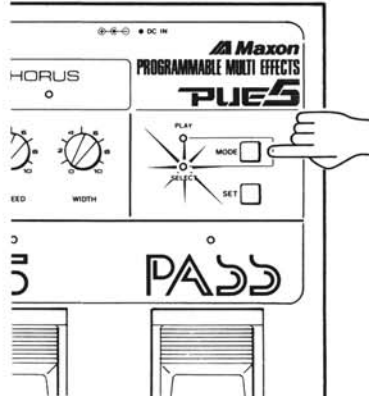
接続例



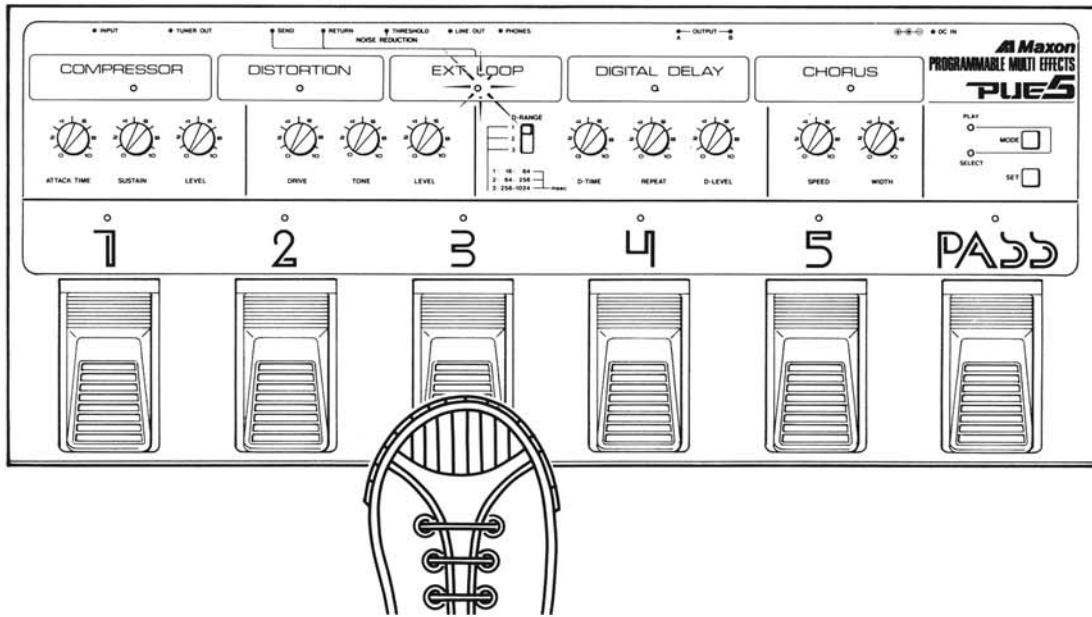
操作方法

セレクトモードを使ってエフェクツのON/OFFをマニュアル操作する場合

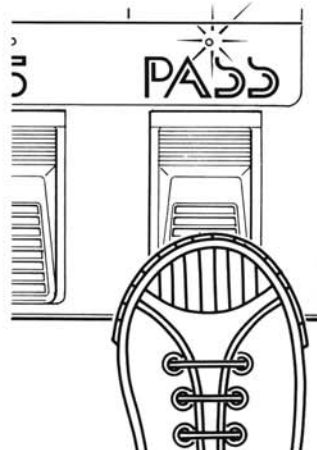
- 1 モードスイッチ⑫でセレクトモードを選びます。



- 2 使いたいエフェクターに対応するペダル⑬を踏むと、それぞれのON/OFFが実行できます。

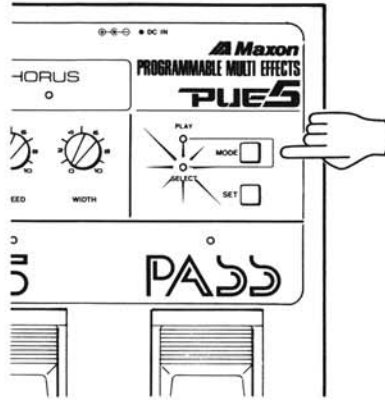


- 3 パスペダル⑬を踏むとONしているエフェクツ数に関係なく瞬時にノーマル音が呼び出せ、再度ペダルを踏むとエフェクト音にもどります。

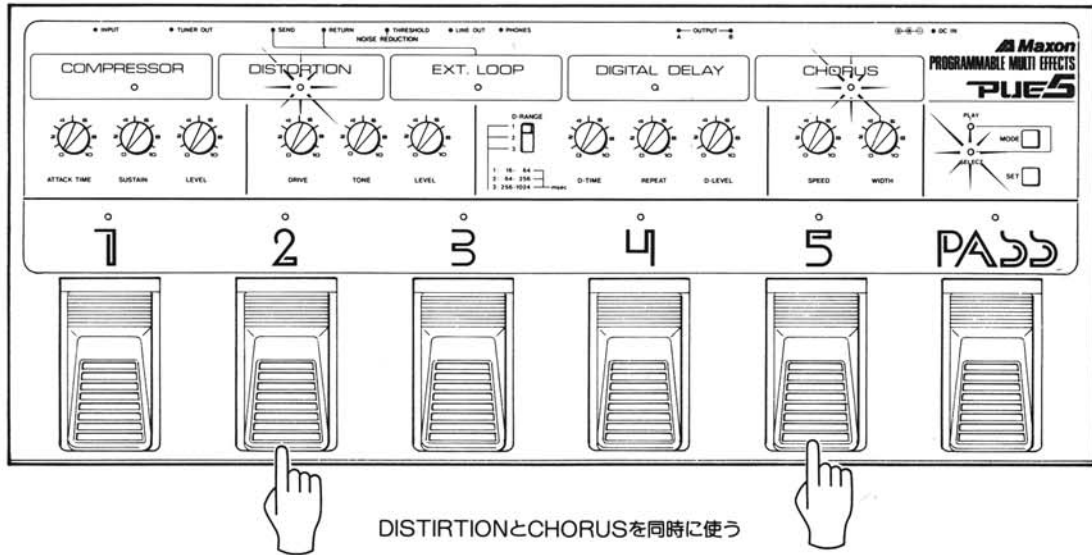


各エフェクツのON/OFFパターンを記憶させる場合

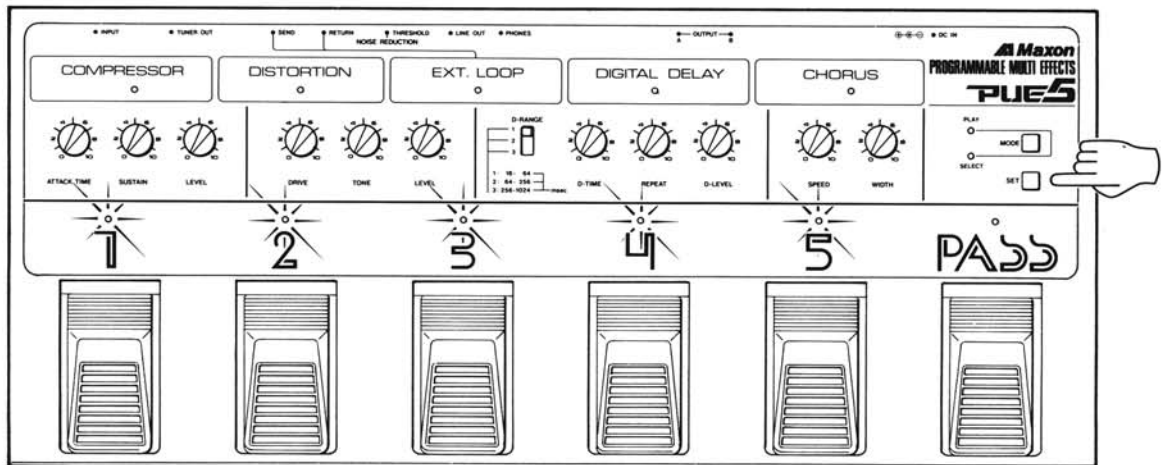
1 モードスイッチ⑫でセレクトモードを選びます。



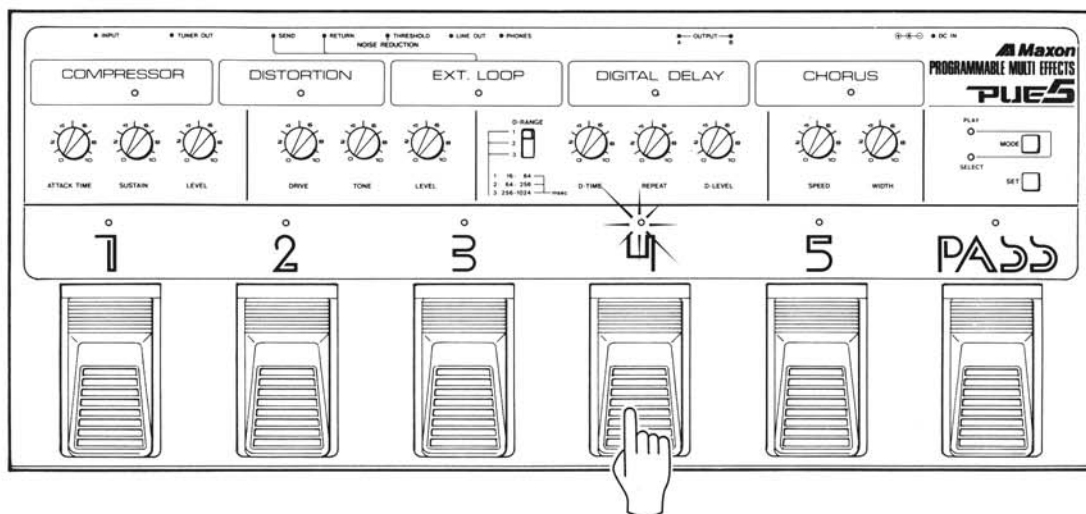
2 使いたいエフェクツを選びペダル⑩でONさせます。



3 セットキー⑭を押します。インジケーター⑮が一斉に点滅を始めます。

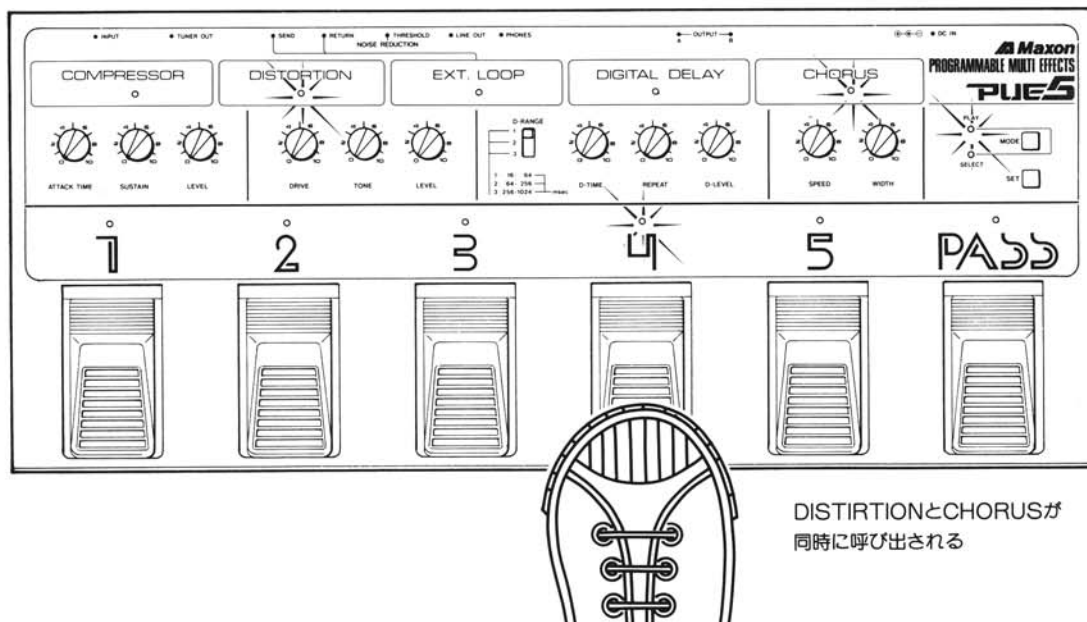


- 4 記憶させたい番号のペダル⑬を押すとインジケータの点滅が止まり、その番号にON/OFFが記憶されモードは自動的にプレイモードに変わります。



記憶されたON/OFFパターンをペダルで呼び出す場合

- 1 呼び出したい番号のペダル⑬を踏みます。

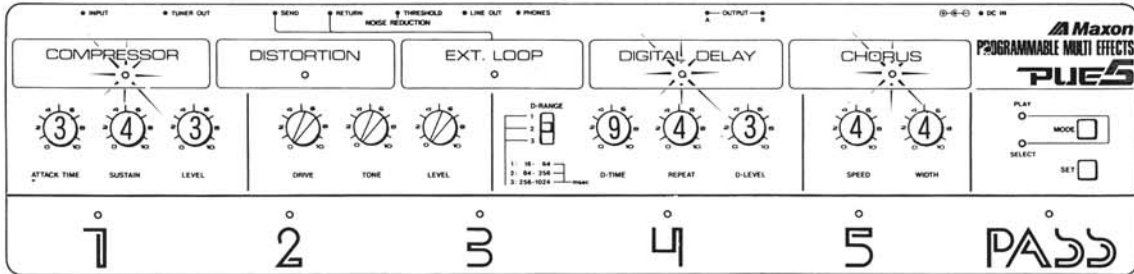


- 2 パスペダル⑭を踏むと呼び出されているON/OFFパターンに関係なく瞬時にノーマル音が呼び出せ、再度ペダルを踏むとON/OFFパターンに戻ります。

セッティング例

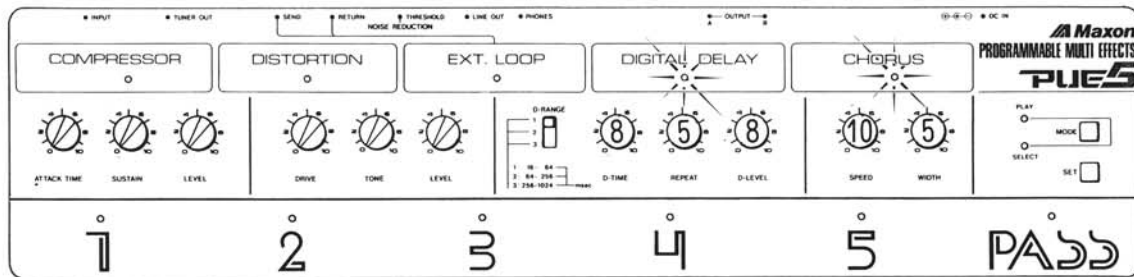
● クリーン・セッティング 1 (ミュート&アルペジオ)

コンプでレベルをそろえコーラスとディレイで広がりを出すミュート・カッティングやアルペジオ向けのサウンド。ディレイ・タイムは曲のテンポにあわせて!



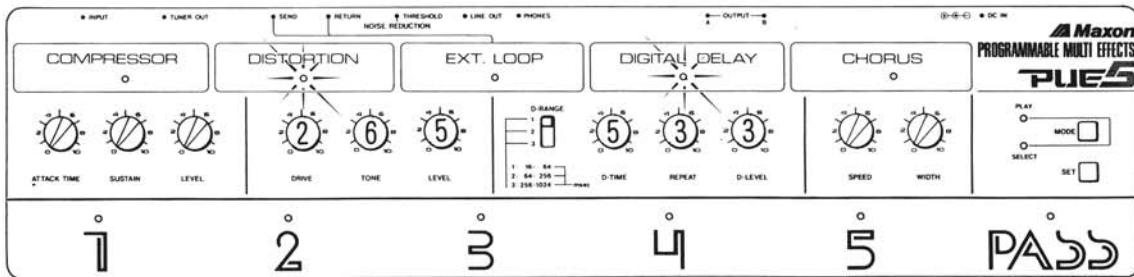
● クリーン・セッティング 2 (コーラス・トレモロ)

アルペジオ向けのちょっと変わったサウンド。アンプ側のトーンをブライトにすると効果的。



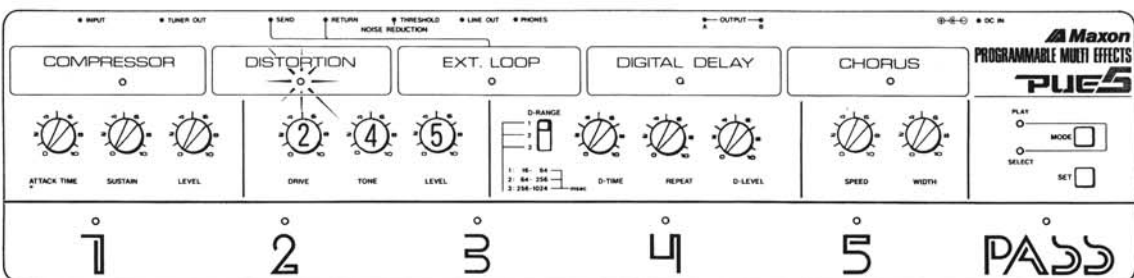
● ドライブ・セッティング 1 (ナチュラル・クリップ)

チューヴ・アンプ風の、強いピッキングでドライブがかかるクリップ・トーン。ソロの時はロング・ディレイを加えるとGOOD!



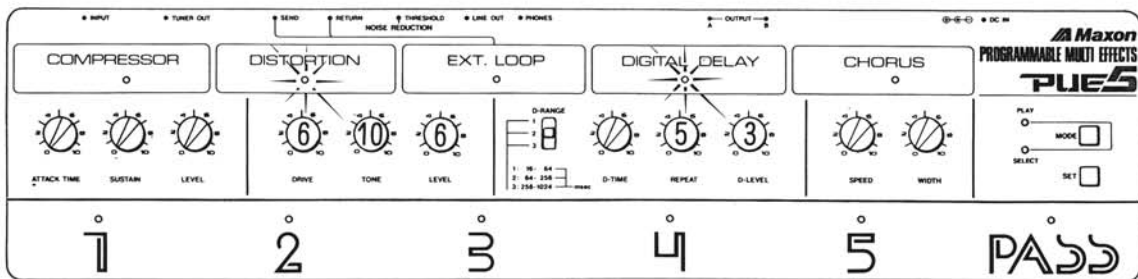
● ドライブ・セッティング 2 (チューヴ・オーバードライブ)

チューヴ・アンプをフルアップしたようなウォーミなドライブ・サウンド



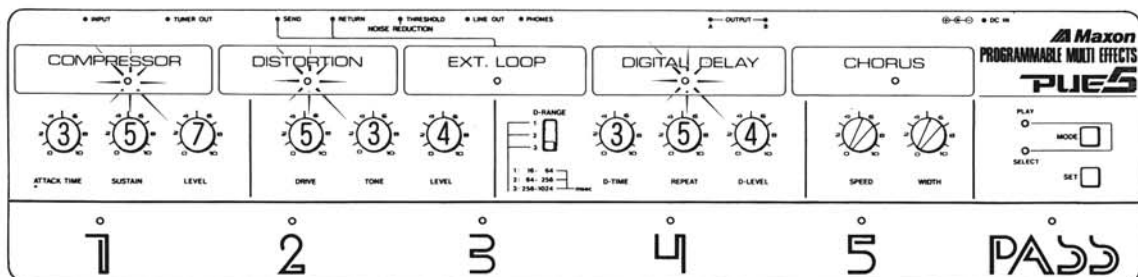
● ドライブ・セッティング 3 (ドライブ・ソロI)

オーバードライブ + ティレイのオールラウンドなソロ向きサウンド。ティレイ・タイムは曲のテンポに合わせて!



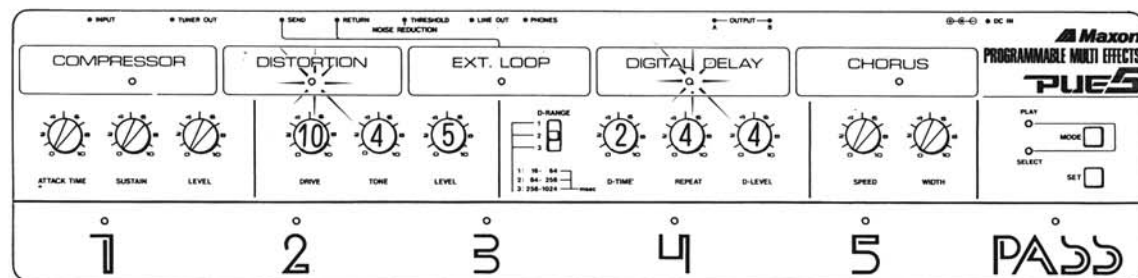
● ドライブ・セッティング 4 (ドライブ・ソロII)

コンプレッサー + ディストーションでつくるなめらかなメロー・ドライブ・サウンドにロング・ティレイで拡がりをプラス。



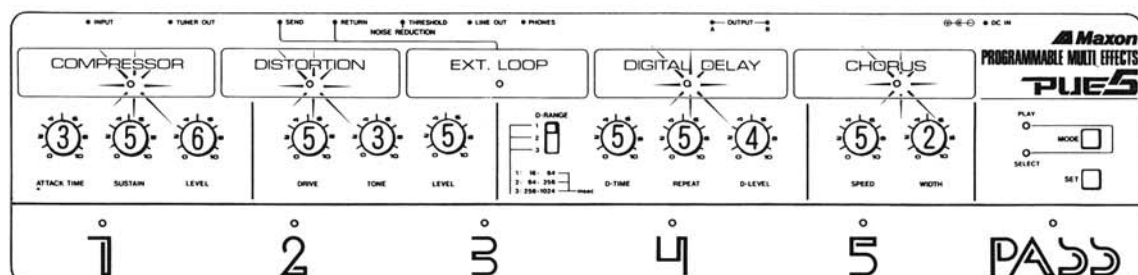
● ドライブ・セッティング 5 (メタル・ドライブ)

シャープなディストーション + ショート・ティレイのメタルリックなドライブ・サウンド。



● ドライブ・セッティング 6 (ディープ&メロー・ドライブ)

深めのディストーションにコーラスをプラス。メロディアスなソロ向けの拡がりのあるなめらかなドライブ・サウンド



主な規格

INPUT	入力インピーダンス……………500K Ω 最大入力レベル…………… 4 dBV
TUNER OUT	出力インピーダンス……………1 K Ω 最大出力レベル…………… 8 dBV 適合負荷インピーダンス……………10K Ω 以上
SEND	出力インピーダンス……………1 K Ω 最大出力レベル…………… 8 dBV 適合負荷インピーダンス……………10K Ω 以上
RETURN	入力インピーダンス……………500K Ω 最大入力レベル…………… 4 dBV
LINE OUT	出力インピーダンス……………1 K Ω 最大出力レベル…………… 4 dBV 適合負荷インピーダンス……………10K Ω 以上
PHONES	出力インピーダンス……………100 Ω 最大出力レベル……………4 dBV 適合負荷インピーダンス……………32 Ω 以上
OUT PUT A,B	出力インピーダンス……………1 K Ω 最大出力レベル…………… 4 dBV 適合負荷インピーダンス……………10K Ω 以上
周波数特性	……………30Hz~20KHz \pm 3 dB
全高調波歪率	……………0.1%以下
残留ノイズ	……………-110dBV以下
エフェクツ・ コントロール	コンプレッサー……………ATTACK TIME/SUSTAIN/LEVEL ディストーション……………DRIVE/TONE/LEVEL デジタル・タイレイ……………D-RANGE 1:16~64msec D-RANGE 2:64~256msec D-RANGE 3:256~1024msec REPEAT/D-LEVEL コーラス……………SPEED/WIDTH ノイズ・リダクシヨン……………THRESHOLD
コントロール・スイッチ	……………MODE/SET
コントロール・ペダル	……………PGM.X5/PASS \times 1
プログラム数	…………… 5
消費電流	……………190mA
電源	……………付属ACアダプター
寸法 重量	……………432(W) \times 48(H) \times 182(D)mm 2 kg

PUE5 PROGRAMMABLE MULTI EFFECTS BLOCK DIAGRAM

